

議案の質疑討論

チェックします
9月定例会

今定例会では、
条例の質疑3件、一般会計の質疑は13人が33件、特別会計決算の質疑5件と
補正予算では、一般会計・特別会計あわせて13件の質疑がありました。
また討論は反対 6件、賛成 4件がありました。

質疑

一般会計決算

○移住定住助成金

〔森本議員〕平成29年度決算額は1430万円、平成28年度の100万円と比べるとかなり増えた。

申請内容は。

〔企画課長〕新築助成を

はじめ決算の金額が上がった。

申請は24件あり、100万円が7件、50万円が11件、25万円が6件である。助成金は3件で30万円、40歳を境として助成金を変えている。

○交通安全対策費

〔野口俊議員〕運転免許自主返納支援事業記念品の状況は。

〔企画課長〕平成29年度より拡充した。デマンドバス回数券3冊の1回きりを年4冊で年齢制限ありとした。23人の申請があり、そのうち新規は12人、再交付(継続)は11人だった。平成28年度は11人だった。

○地域自主組織育成支援事業

〔加藤議員〕自主組織に交付金が出ているが検証しているか。

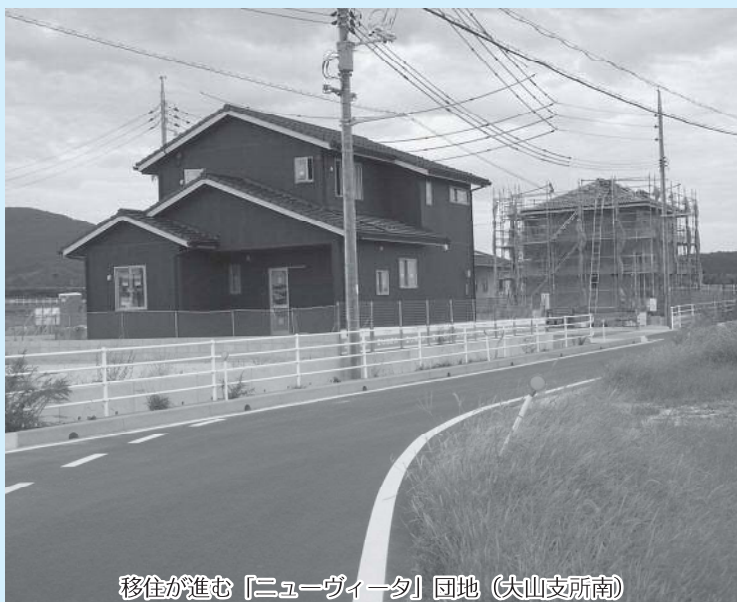
〔企画課長〕申請段階で1年間の計画を出していたらいい。また、全領収書を出していたらいい。それと担当職員がちよくちよくお邪魔している。

○地方創生推進交付金事業(来訪者受入体制強化)

〔大杖議員〕海外地域との交流基盤構築業務事業、998万円について、どのような支援をしたのか。

〔観光課長〕ハワイとの交流事業、2社のプロポーザルのうえ、基盤をつくるのが、平成29年度事業であった。ハワイから平成29年度は30人来られ、平成30年度の野球やアートにつながった。

プロポーザルの結果、JVで、その人達の人件費、渡航費など約900万円のうち、400万円が人件費、300万円が渡航諸費など。
残額はこちらでの滞在費などである。



移住が進む「ニューヴィータ」団地(大山支所南)